

# 学校給食について

那覇市立那覇小学校 給食室






●学校給食とは：成長期にある子どもたちの栄養面だけではなく、食育という観点も含め健全な育成を図ることを目的としています。学校給食法の中に以下の7つの目標が定められています。

## 学校給食の7つの目標

<p>①適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。</p> 	<p>②日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができ、及び望ましい食習慣を養うこと。</p> 	<p>③学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。</p> 	<p>④食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p> 
<p>⑤食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。</p> 	<p>⑥我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。</p> 	<p>⑦食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。</p> 	

### ●学校給食の献立について

- ①良質のたんぱく質・カルシウム摂取の為に、牛乳を毎食提供しています。
- ②生活習慣病の増加、貧血、食物繊維不足からくる病気の予防の為に、豆類・大豆及び大豆製品・芋類・海藻類・緑黄色野菜を出来るだけ多く取り入れるようにしています。
- ③子どもの嗜好が肉中心となりやすいため、特に魚介類（小魚も含む）や野菜を利用した献立を取り入れています。
- ④日本の食文化や沖縄の郷土料理の良さを受け継いで行くため、行事食や郷土料理を取り入れています。

<p><b>主食（米飯・パン・麺類）</b></p> <p>米飯…週3～4回 </p> <p>パン…月2～3回程度 </p> <p>麺類…月2回程度 </p>	<p><b>牛乳</b></p> <p>原則として毎食</p> 	<p><b>おかず</b></p> <p>☆汁物、煮物、揚物、蒸物、炒物、和え物、果物等</p> <p>※チーズやふりかけ等つく場合があります。</p> 
--	---	--

●配布物について

- ・毎月：給食予定献立表（天候等の都合により内容が変更になる場合があります）
- ・必要に応じて：アレルギーに関する献立表（食物アレルギー申請児童対象）、受け取り表等

●給食時間について：

・準備と食事時間…35分	給食は決められた時間内に配膳し、後片付けを行います。その中で <u>協調性等</u> を身につける事が出来ます。ご家庭でも
・歯みがき、片付け…10分	食事の準備片付け、簡単なお手伝いを是非ともお願いします。

※令和7年度の新一年生給食開始日は、4月15日（火）です。

●食物アレルギーについて：

食物アレルギーの有無を確認するため調査を行います。食物アレルギーがあり、給食対応を望む場合、給食開始前に学級担任、養護教諭へ申し出てください。必要書類をお渡しいたします。

医師の診断書をもとに面談後、対応の可否を決定いたします。尚、自己判断による対応はいたしません。また耐性獲得などが考えられますので、毎年進級ごとに診断書等を提出していただき、面談を行いますので、ご了承ください。

対応の流れ ※那覇市教育委員会より

①食物アレルギー対応申請書と生活管理指導表(またはそれに準じた診断書)を提出→②学校長・担任・養護教諭・栄養士と面談(程度の把握)→③対応方法を検討・決定→④食物アレルギー対応食開始(毎日お子さんと確認、給食時もその都度確認を行う)

●食育について：食育では、育てたい6つの力があります。学校生活では、給食や教科連携し小学校の6年間で達成できることを目標にしています。ご家庭でも気軽にできることから一緒に取り組んでみませんか？

<p>① 食事の重要性を知る</p>  <p>生きる上で欠かせないもので、食事することは楽しく、また心を豊かにする大切さを知る。</p>	<p>② 心身の健康を育む</p>  <p>栄養バランスの取れた食事や食方を学び、自身の健康に興味をもって食べる。</p>	<p>③ 食品を選択する力を身につける</p>  <p>正しい情報や学んだ知識をもとに、自ら判断し選択する。</p>
<p>④ 感謝の心でいただく</p>  <p>食に関する人々の働きがあってこそ、食事ができることへの感謝の気持ちをもつ。</p>	<p>⑤ 社会性を養う</p>  <p>協力し合い、人のことを思いやれる優しさをそだてる。</p>	<p>⑥ 食文化の伝承</p>  <p>食が地域の歴史や風土に深い関わりがあることを知り、大切にしようとする心を育てる。</p>

参考資料（情報提供）

沖縄県内で食物経口負荷試験を行っている総合病院の一例

病院名	住所	電話番号
沖縄協同病院 小児科	〒900-8558 那覇市古波蔵4丁目10番地55	098-853-1200
沖縄県立中部病院 小児科	〒904-2293 うるま市宮里281	098-973-4111
豊見城中央病院 小児科	〒901-0243 豊見城市字上田25番地	098-850-3811
那覇市立病院 小児科	〒902-851 那覇市古島2丁目31番地1	098-884-5111
ハートライフ病院 小児科	〒901-2492 中頭郡中城村伊集208	098-895-3255
琉球大学医学部附属病院 小児科	〒903-0215 中頭郡西原町字上原207番地	098-895-3331

※ほとんどの施設で「紹介状（診療情報提供書）」が必要となります。かかりつけ医を受診して、「紹介状」の作成を依頼してください。事前予約が必要な場合もありますので、来院前に各施設にお問い合わせください。

引用：「学校における食物アレルギー対応の手引き」  
（平成29年2月 沖縄県教育委員会）